

牛久二小学校区タウンミーティング意見・回答一覧

ID	行政区名	意見の概要	意見に対する回答	担当部	担当課
R5-牛久二小-1	田宮	行政防災無線の運用の見直しについて 市内一斉に行う環境美化運動等への参加呼びかけを行う。 市民が事業に参加しやすいように、利用拡大を検討いただきたい。	防災行政無線による環境美化活動の参加呼びかけは、防災行政無線の使用目的である。災害時の必要な情報提供に該当しない事から実施しておりません。 防災行政無線は、「人の生命、身体又は財産に影響が大きいと判断される場合」において放送することを原則としております。 そのため、環境美化活動に伴う放送だけでなく、イベントや行事における放送は実施しておりませんので、ご理解をお願い致します。	市民部	防災課
R5-牛久二小-2	エスカードビル	エスカードビルの利活用について 現在、エスカードビルの3階の一部と4階が空きスペースとなっているが、その利活用について、牛久市の考えをお聞かせください。	エスカード牛久ビルの利活用につきましては、4階には公共施設を整備し、3階は民間企業の出店による商業施設としての再生を第一として、対応を進めております。 まず、公共施設の整備につきましては、上層階となるにつれ、テナントが入居する可能性が低くなるという民間企業からの意見があり、さらに既存の生涯学習施設との一体利用や、上層階から下層階へのシャワー効果による人流創出の効果を総合的に勘案し、最上階である4階への整備が最も有効であると判断いたしました。 施設の整備内容といたしましては、エスカード牛久ビルが牛久駅に直結していること、同駅を多くの学生が利用していることから、多世代間での交流促進を目的に、市民の皆様が気軽に利用できる書架スペースや、展示ギャラリー、多目的スタジオ等の機能を備えるなど、地域における交流拠点となるような施設を計画しております。 なお、公共施設の整備を計画するエスカード牛久ビルの4階床は、市の所有ではないことから、現在、市が所有する1階床と4階床との交換契約手続きを進めております。契約手続きの内容につきましては、交渉中のことであり詳細についての回答は控えさせていただきますが、現時点において、未だ同意を頂けていない方から、本年9月末日をもって床交換契約に合意する旨の念書の提出がなされております。 次に、3階の一部空きスペースへのテナント誘致につきましては、同ビルを管理している牛久都市開発株式会社が主体となり、民間のリーシング企業を活用しながら誘致活動を行っており、現在入居交渉中の企業もございます。 また、4階の公共施設整備が進めば、ほかの企業も入居しやすくなるというリーシング企業からの意見もあることから、引き続き3階へのテナント誘致と、4階への公共施設の整備を進めていきたいと考えております。 最後に、エスカード牛久ビルは令和2年6月に2階フロアのリニューアルオープンを行い、駅前商業施設としての再出発を果たしました。昨年5月には2階にナショナルチェーンである衣料品店の「パシオス」と、100円ショップの「ダイソー」が出店し、イズミヤが撤退してから遠退していた高校生等の若年層利用が増えるなど、同ビルへの来訪者数・客層に変化が見られ、失われていた賑わいを徐々に取り戻しつつあると考えております。さらなる賑わいを創出できるよう、今後も、同ビルを管理している牛久都市開発株式会社とともに尽力してまいります。	経営企画部	創生プロジェクト推進課

牛久二小学校区タウンミーティング意見・回答一覧

ID	行政区名	意見の概要	意見に対する回答	担当部	担当課
R5-牛久二小-3	エスカードビル	牛久駅西口の再開発について 牛久駅西口は東口に比べて、歩行者が少ないが、通行量を増やすための具体的な施策を伺います。	牛久駅西口の歩行者を増やし賑わいを創出するためには、駅周辺の環境整備とエスカード牛久ビルの再生が重要であると考えており、施策を進めています。 具体的には、駅周辺の環境整備として、令和3年度から4年度にかけて、西口ロータリーのバリアフリー化とペDESTリアンデッキへの屋根設置を実施しました。本年度は西口へのトイレ整備を予定しています。 エスカード牛久ビルの再生としては、4階に公共施設の整備、2・3階に商業施設の誘致を進めており、令和2年6月に2階フロアがリニューアルオープンし、さらに、令和4年5月にはナショナルチェーンである「パンオス」と「ダイソー」が2階に出店し、若年層を含めた幅広い年代の来店が増えている状況です。 また、エスカード牛久ビルの活性化に向けた協議を進める中で、様々なご提案を受け、その中で、牛久市が進める「エスカード牛久ビルの活性化」、「牛久駅西口の利便性の向上」と、「民間事業者が検討している事業」とが、互いに協力していくことで、牛久駅西口周辺地区の更なる活性化に繋がるといった提案もなされております。 引き続き、民間企業の誘致と4階の公共施設の整備を進めていきます。	建設部 経営企画部	都市計画課 政策企画課 創生プロジェクト推進課
R5-牛久二小-4	エスカードビル	城中・田宮線の整備に伴う交通対策、商業施設等の誘致に関する牛久市の基本方針をお聞かせください。	城中・田宮線は令和4年3月9日に開通しました。この市道は、牛久市都市計画マスタープランの中で、「生活幹線ネットワークとして整備を推進し、地域内のアクセス性の向上、交通の分散化を図る」ことを目的としています。開通以来、車の通行量はもちろん、歩道の広さもあって、散歩する人が大変増えた印象がございます。また、周辺には新たにドラッグストアやガソリンスタンドなどがオープンしました。企業側のマーケティングリサーチで売り上げが見込まれる地域との判断かと思われます。こうしたポテンシャルを考えると、この沿線では、今後もマスタープランの方針に沿う形での発展が期待されます。	環境経済部	商工観光課